



株式会社オリエンタルブルーム SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行って参ります。

2022年11月4日
株式会社オリエンタルブルーム
代表取締役 東風上 拓史

当社の SDGs への取組み

健康的に暮らせる社会の実現に貢献します



「自然治癒力」を高めるリラクゼーションサロン「BODY+」「ほっとハンド」の運営を通じて、地域の皆様が健康的に暮らせるようお手伝いします。

【主な取組み】

- ・カイロプラクティックやアロマセラピー、スポーツ医学等を応用して開発した「自社独自の理論」と「高い技術力」による高品質な施術
- ・独自理論に基づいた「自宅でできるセルフ整体ノウハウ」の無償提供
- ・老人介護施設などへの出張施術サービスの実施

誰もが、前向きに就労できる社会の実現に貢献します



うつ病や社会不安障害の方に特化した就労移行支援「karkel-カーケル」の運営を通じ、ハンディを持つ人が「自身の長所を生かした理想の就職や働き方」を実現できるよう、お手伝いします。

※就労移行支援…一般就労を希望する障害のある方を対象に、必要な知識やスキルの習得をサポートする事業

【主な取組み】

- ・最新の VR を活用した、メタバース空間でのトレーニングの提供
- ・個人の特性や能力に適したスキルが身に付けられる、3000 種類以上の学習コンテンツの提供
- ・体力的・精神的な負担がかからないよう、在宅支援の実施
- ・就職後の定期的な面談によるサポートの実施

働きやすく、働きがいのある職場づくりに努めます



「人と向き合い、人を育てる」を理念として、充実した「育成プログラム」を整備し、従業員が楽しく、前向きに仕事に取り組める企業を目指します。

【主な取組み】

- ・新入社員も楽しみながら、本格的な施術技術が身に付く「独自育成カリキュラム」の整備
- ・継続学習や資格取得を支援し、従業員が成長できる環境の整備
- ・毎年 12 月に最優秀施術者を表彰する「アワード（表彰式）」の開催
- ・従業員が健やかに、いきいきと働けるよう、メンタルヘルスケア教育の実施
- ・産前産後休暇や育児休暇制度の整備と休暇取得の奨励

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2030 年までの国際目標（2015 年 9 月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための 17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。